

ため池決壊の要因

ため池は、日ごろから安全管理を行っていますが、想定を上回る大雨や地震により堤防の亀裂や漏水が発生すると、弱くなった堤防が貯水に耐え切れずに決壊します。



大雨のとき

集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇すると堤防にしみ込む水の量が増えるため、ため池決壊の危険性が高まります。

また、流木などによりため池の洪水吐がふさがれてしまうと、堤防からの越流により堤防が侵食され、決壊に至る恐れがさらに高まります。



大地震のとき

大地震では、堤防に異常な力を受け亀裂や漏水が生じ、強度低下により水圧に耐えきれず決壊することがあります。

大地震直後に決壊しなくても堤防が損傷している場合があり、その後の余震で決壊することがあるので注意が必要です。



避難時の防災情報

ため池の異常に気づいたらすぐに避難・連絡！

貝塚市役所	貝塚市消防本部	貝塚警察署
072-423-2151	072-422-0119	072-431-1234

警戒レベル	避難情報等	避難行動等
5	緊急安全確保 災害発生または切迫した段階で発令 〔貝塚市が発令〕	命の危険 直ちに安全確保
＜警戒レベル4までに必ず避難！＞		
4 全員避難	避難指示 地域の状況に応じて緊急的に避難を促す場合等に発令 〔貝塚市が発令〕	危険な場所から全員避難
3 高齢者等は避難	高齢者等避難 〔貝塚市が発令〕	危険な場所から高齢者や障がいのある人等は避難
2	洪水・大雨 高潮注意報 〔気象庁が発令〕	避難に備え、貝塚市防災ガイドブックなどで自らの避難行動を確認

気象情報の入手

ラジオやテレビ、インターネットなどで正確な情報をいち早く収集しましょう。周囲の様子に気を配り少しでも不安に感じたら避難をするようにしましょう。

気象庁 HP

QRコードで大雨警報（浸水害）等が発表された時、どこで危険度が高まるかを確認することができます。



おおさか防災ネット

府民の皆様には防災情報を提供するポータルサイトです。
※QRコードからメールを送信し登録できます
<http://www.osaka-bousai.net/kaizuka/index.html>



地上デジタル放送テレビのdボタン

地デジ対応のテレビのリモコンのdボタンから、防災情報（避難情報、開設避難所、降雨状況等）を確認しましょう。



※地震情報も閲覧できます

気象警報・注意報等発表基準

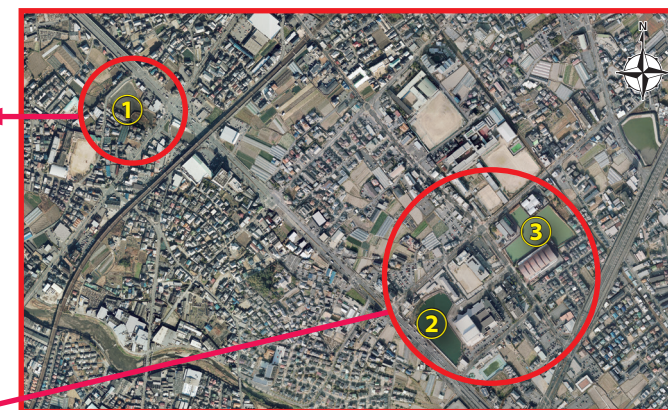
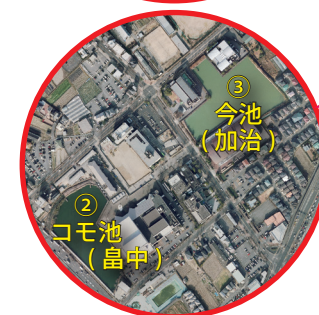
大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	記録的短時間大雨情報	大雨特別警報
大雨注意報・警報は、大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるときに発表されます。洪水注意報・警報は、増水により洪水災害が発生するおそれがあるときに発表されます。	発表基準の詳しい説明は右のQRコードにアクセス！	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨	数十年に1回レベルの極めて異常な気象状況下で発表される大雨

雨の降り方と降雨量

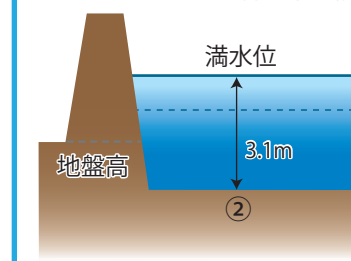
やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量 10mm以上～20mm未満	1時間雨量 20mm以上～30mm未満	1時間雨量 30mm以上～50mm未満	1時間雨量 50mm以上～80mm未満	1時間雨量 80mm以上
ザーザーと降る	どしゃぶり	バケツをひっくり返したように降る	滝のようにゴーゴーと降り続く	息苦しくなるような圧迫感・恐怖を感じる

カゴ池（脇浜）
コモ池（畠中）
今池（加治）

貝塚市 ハザードマップ



コモ池（畠中）断面イメージ（最大箇所）



	①カゴ池（脇浜）	②コモ池（畠中）	③今池（加治）
貯水量	0.68 万 m ³	2.38 万 m ³	3.17 万 m ³
満水面積	0.50 ha	1.05 ha	1.12 ha
満水位・池底高	2.2 m	3.1 m	3.1 m

①カゴ池（脇浜）は25m プール約14杯分
②コモ池（畠中）は25m プール約50杯分
③今池（加治）は25m プール約66杯分の貯水量があります。
（25m プールの貯水量約480m³として換算）

ため池ハザードマップについて

このハザードマップは、大雨や地震などの災害によって、万が一、カゴ池（脇浜）・コモ池（畠中）・今池（加治）が満水状態から決壊した場合に備え、地域の方々が安全に避難できるように作成したものです。ハザードマップには、カゴ池（脇浜）・コモ池（畠中）・今池（加治）が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深、到達時間などの災害情報と、避難所の位置を記載しています。

日ごろから浸水が発生しやすい場所や状況を把握して、避難するときには雨の降り方や気象情報、防災情報などに十分注意するようにしてください。なお、地図に示した浸水想定区域図以外でも浸水が起こる可能性がありますので、正確な情報を入手して早めの避難を心掛けましょう。

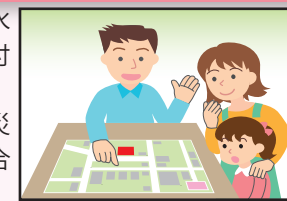
カゴ池（脇浜）・コモ池（畠中）・今池（加治）の管理について

カゴ池（脇浜）・コモ池（畠中）・今池（加治）は、直下型地震動及び海溝型地震動（南海トラフ巨大地震）に対する安全性を保持するために、池の水位をできるだけ低くするように管理されています。しかし、想定を超える大地震の発生など、万が一ため池が決壊した場合の避難について考えておくことが大切です。

ため池ハザードマップを受け取ったら

1 事前に浸水範囲や浸水深などを家族で確認しておきましょう

- ▽自宅と浸水範囲、浸水深、浸水到達時間などを確認し、印を付けておきましょう。
- ▽災害時に協力できるように、災害について家族や地域で話し合しましょう。



2 避難所・避難経路を考えておきましょう

- ▽安全な避難所や避難経路などを事前に決めておきましょう。
- ▽実際に避難経路を歩いて、移動時間を確認しておきましょう。
- ▽お年寄りや障がいのある方への補助内容を決めておきましょう。



3 防災情報の入手先を確認しておきましょう

- ▽ため池の堤防が決壊すると、短時間で洪水が襲ってくる可能性がありますので、日ごろから防災情報の入手先を確認しておきましょう。
- 「避難時の防災情報」をチェック！



4 市の公表している防災ガイドブックもご覧ください

- ▽貝塚市では地震・津波・風水害（洪水・土砂災害）の防災情報を掲載した防災ガイドブック（令和3年7月）を発行しています。このハザードマップと合わせて活用し、いざという時に備えましょう。

